

ISSN 1880-8867



**BULLETIN OF FACULTY OF NURSING  
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY**

**弘前学院大学**

**看護紀要**

**第3巻**

**Volume 3**

**2008**

# 目 次

## 《研究報告》

呼吸リハビリテーションを行っている

慢性呼吸不全患者B氏が体験している困難さについて ..... 漆 坂 真 弓 1

青森県の看護教育史研究

— 津軽地方における女学校附属看護婦養成所について — ..... 木 村 紀 美 29

大 串 靖 子

早 坂 佳 子

# 弘前学院大学看護紀要投稿規程

1. 投稿資格：投稿は、連名者も含めて、1) 本学の専任教員 2) 非常勤講師 3) 本学の学生（研修生・研究生を含む） 4) 紀要委員会が認めた者とする。
2. 原稿の種類：原稿は、総説・原著・研究報告・その他のいずれかであり、原稿にそのいずれかを明記する。いずれも、未発表のものに限る。
3. 倫理：人および動物が対象である研究は、大学倫理委員会の決定を遵守して、倫理的に配慮された研究でなければならない。その旨を本文中に明記する。
4. 投稿手続き：1) 投稿原稿は、審査のため3部（うち2部はコピーでもよい）を提出する。2) 受理後の最終原稿は、本文をMS-Wordあるいはテキストファイル形式で作成し、印刷媒体3部（うち2部はコピーでもよい）および電子媒体に保存したもの、あるいはE-mail<sup>注1)</sup>で提出する。
5. 原稿の受付および審査：1) 投稿原稿の受付期間は前もって紀要委員会より通知する。また郵送による場合は、期限当日の消印有効とする。2) 投稿原稿の採否は紀要委員会および紀要委員会が依頼した査読者（学外を含む）による査読を経て、紀要委員会が決定する。3) 紀要委員会の審査により、原稿の修正、削除、加筆および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。4) 原稿の掲載順、印刷の様式は紀要委員会が決定する。
6. 執筆要領：原稿は、A4横書きとする。
  - 1) 論文には表紙をつけ、論文表題、英文題名（すべて大文字）、著者名（ローマ字とも）、所属機関名（英文名とも）、図、表および写真等の数、希望する原稿の種類、投稿者の連絡先（住所、電話、FAX、E-mailアドレス）を記入する。
  - 2) 論文には400字程度の和文要旨と250語以内の英文要旨を添え、日本語および英語のキーワードを4語ずつ加える。
  - 3) 外来語はカタカナで、外国人名、適当な日本語訳がない述語等は原語で書く。
  - 4) 略語は、初出時に正式用語またはスペルを記入する。
  - 5) 度量衡の単位は原則として国際単位系（SI）を使用する。
  - 6) 英文原稿および英文要旨はネイティブスピーカーの校閲を受け、その証明を添付する。
  - 7) 図、表、写真は図1、表1、写真1等の番号をつけ、本文とは別に一括し、本文の原稿の右欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。なお、カラー印刷は受け付けない。
  - 8) 引用文献
    - ①引用文献は本文中に著者名、（発行年次）、を表示する。
    - ②引用文献は著者名のアルファベット順に列記して文献には片括弧つきの番号をつける。
      - (1) 雑誌掲載論文  
著者名（発行年次）、論文の表題、誌名、巻（号）、最初のページ-最後のページ
      - (2) 単行書  
著者名（発行年次）、書名（版数）、発行地  
著者名（発行年次）、論文の表題、編者名、書名（版数）、ページ数、出版社名
      - (3) 訳本  
原著者名（原著の発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）翻訳書の書名（版数）、出版社名、発行地
7. 著者校正は初校のみとし、校正時の加筆は認めない。2校以降は紀要委員会が行う。
8. 別刷は30部まで無料とし、30部を越える部数については自己負担とする。

注1) 投稿先のE-mailアドレス：kango-kiyou@hirogaku-u.ac.jp

# 編集後記

リンゴの花も終わり稔町キャンパスにカッコウの声が聞こえて、津軽も初夏を迎えました。

今年も「弘前学院大学看護紀要」を発行することができました。

本学部も今年度は完成年度を迎え、第4学年の臨床実習や卒業研究も始まって教員は多忙な日々を過ごしております。少子化の影響を受けながらも、幸いなことに看護学部の受験者数は今のところ一定数を維持しておりますが周辺地域には次々に新しい看護系学部の開設が予定されており、今後の競争はますます激しくなり優秀な学生の確保が憂慮されております。教員の研究レベルをアピールして、看護学部が地域に信頼され、しっかりと根を下ろすためにも「看護紀要」の果たす役割は大きいと考えております。ご忌憚のないご意見、ご批評などいただければ幸いです。

2008. 5. 31.

弘前学院大学看護学部紀要委員会  
委員長 片桐 康雄

弘前学院大学看護学部紀要委員会

片桐康雄, 三上聖治, 村田千代, 原田真里子

## 弘前学院大学 看護紀要 第3巻

---

2008年5月31日 印刷

2008年5月31日 発行

編集者

弘前学院大学看護学部紀要委員会

発行所

弘前学院大学看護学部

〒036-8231 弘前市稔町20-7

印刷所

やまと印刷株式会社

〒036-8061 弘前市神田4丁目4-5

---

BULLETIN OF FACULTY OF NURSING  
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY  
Volume 3, 2008

---

*CONTENTS*

---

*RESEARCH REPORT*

*Difficulties Experienced by Patient B with Chronic Respiratory Failure  
In Pulmonary Rehabilitation*

*Mayumi URUSHIZAKA* 1

*STUDY CONCERNING THE HISTORY OF EDUCATION IN AOMORI PREFECTURE  
— AN ATTACHED NURSING TRAINING SCHOOL OF THE GIRLS'  
SCHOOL IN TSUGARU DISTRICT —*

*Kimi KIMURA* 29  
*Yasuko OHGUSHI*  
*Keiko HAYASAKA*